

育成

社員・管理職向け ビジネススキル研修

導入部署

人事部

受講規模

約500人

全国の拠点で勤務する社員が好きな時間に受講できるよう、gacco Training で研修を実施。

導入前の課題



1

従来は集合研修を実施していたが、**人数に限界**があり一部の社員にしか講座を提供することができなかった。

2

集合研修のために**上京するのが難しい**社員もいるため、受講対象者に対して十分な講座を開催することができなかった。

3

受講者個人の**レベルがバラバラ**であり、受講者の習得レベルにも格差が生じていた。



導入前の課題



1

多くの受講者対象者に、場所を選ばず、好きな時間にビジネススキルの基礎を学んでもらう機会を与えることができた。

2

gacco Training を導入して、今までのように**集合研修に参加が難しかった方も受講**できるようになった。

3

多くの研修メニューから、**受講者のレベルに応じた研修**を提供することができるようになった。

導入企業さまの声

- 相互採点(レポートの採点を受講者どうしが相互で行い評価をフィードバックするシステム)を利用することで、他者がどのようなことを考えているのかが分かって、より深い知識習得につながりました。
- 今後はさらに講座数を増やし、より多くの社員に研修を提供したいと考えています。
- 自己啓発型だけでなく、資格別や職位別の必須研修にも gacco Training を利用したいと思っています。

<導入の動機、きっかけ>

当社では毎年、自己啓発の一環として年間 15 講座程のビジネススキル研修（集合研修）を東京で実施していました。しかし、以下の 2 点で問題がありました。

① 集合研修実施の限界

当社は全国に拠点が散らばっており、従来のような東京のみで実施するような集合研修だと、参加できない対象者もあり、受講対象者に対して十分な講座を開催することができていませんでした。

② 受講レベルの違い

自己啓発型の研修のため、受講者個人の受講レベルもバラバラでそのような状況の中で集合研修を実施することで受講者の習得レベルにも格差が発生していました。

上記 2 点の問題から、ビジネススキル研修を基礎コース、応用コースに分ける方針になりました。

その際、基礎コースは**多くの受講者対象者に場所を選ばず、好きな時間に、ビジネススキルの基礎を学んでもらう機会**を与えられるような仕組みを導入することを検討し、そこで、gacco Training に出会いました。

今回 gacco Training を導入した理由としては以下です。

- 理由 1 場所を選ばずに基本的な知識の修得ができる
- 理由 2 レポート提出し、相互に評価フィードバックすることで、より深い知識習得につながる。
- 理由 3 講義内容はオンラインで配信されるので、自分の好きな時間に内容を確認できる。

<gacco Training の評価・感想>

- ・gacco Training を導入して今までのように集合研修に参加が難しかった方も受講できるようになりました。
- ・相互採点を利用することで、他者がどのようなことを考えているのかが分かって、お互いの理解ができるようになりました。
- ・ビジネス向けの講座を要望したところ、gacco Training 中の現有講座をアレンジして、当社のニーズにカスタマイズしてくれました。
- ・運用中に、講座修了条件に関連する問題が発生したのですが、速やかに対応し、再発防止をしてくださいました。

<今後について>

- ・さらに講座数を増やし、より多くの社員に研修を提供したいと考えています。
- ・自己啓発型だけでなく、資格別や職位別の必須研修にも gacco Training を利用したいと考えています。
- ・オンライン研修と集合型研修を組み合わせた形での研修も検討したいと考えています。